

平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 <small>位置付けられている計画等で「その他の計画」が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。</small>																					
事務事業名	休日夜間医療対策経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分		一般会計		款	4	項	1	目	1	事業	5	
担当部	保健福祉部		担当課	保健推進課		担当係	管理係		係	作成者	塚本 剛弘		内線(電話番号)	23-3111		シート作成日	H30.10.19		部長決裁日	H30.10.24	
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)				根拠法令及び市条例等		<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)														

2 事務事業の目的 <small>当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。</small>			
現状課題	急な傷病は、365日24時間いつでも起こりうる事であることから、市民が安心して医療を受けられるための医療環境の充実が求められる。しかし、市内の医療機関は休日・夜間における診療には対応していないため、救急患者の受け入れにも円滑に対応できる救急医療体制の整備が必要である。	誰・何を対象に 休日・夜間に急な傷病により、初期救急医療を必要とする市民 どのような方法・手順で (一社)きぬ医師会と休日夜間急患診療業務委託契約を締結し、きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営を委託した。委託料の対象経費は、急患センター業務を行う医師・看護師等の人件費。毎月実績報告。	望ましい状態 市民が休日・夜間に医療機関を受診する必要がある際に、安心して適正な医療サービスを受けられる状態。

3 事務事業の主たる成果指標 <small>数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。</small>														
指標名	休日夜間急患センター利用者数	単位	人	目標値	1,200	目標年次	平成	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	急患者数の増加をもって目標とすることは出来ない。よって目標値欄には、目標でなく、あくまでも休日夜間診療を開設して得られる平均的な成果という位置づけで、利用者人数を記載した。				

4 事務事業の実績 ① <small>当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。</small>																														
年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度																					
	業務名				業務名				業務名																					
	活動量				活動量				活動量																					
事務事業を構成する主な業務	① (一社)きぬ医師会との業務委託契約業務				① (一社)きぬ医師会との業務委託契約業務(5年契約)				① 毎月の実績報告に係る審査業務																					
	② 毎月の実績報告に係る審査業務				② 毎月の実績報告に係る審査業務				② 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務																					
	③ 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務				③ 四半期毎の業務委託料請求に係る支払い業務				③ 一年間の実績報告に係る審査業務																					
	④ 一年間の実績報告に係る審査業務				④ 一年間の実績報告に係る審査業務				④																					
	⑤				⑤				⑤																					
	⑥				⑥				⑥																					
	⑦				⑦				⑦																					
	⑧				⑧				⑧																					
	⑨				⑨				⑨																					
	⑩				⑩				⑩																					
	⑪				⑪				⑪																					
	⑫				⑫				⑫																					
目標値に対する実績値				985 人				目標値に対する実績値				1225 人				目標値に対する実績値				1224 人										
決算額	計		17,416,000 円		内訳		特定財源 0 円		一般財源 17,416,000 円		計		20,000,000 円		内訳		特定財源 0 円		一般財源 20,000,000 円		計		20,000,000 円		内訳		特定財源 0 円		一般財源 20,000,000 円	
	(住民一人あたりの行政コスト)				282 円				(住民一人あたりの行政コスト)				329 円				(住民一人あたりの行政コスト)				331 円									

5 担当者評価 ② <small>実施したことによる成果や問題点を記入してください。</small>		
成果	目標は設定していない 成果内容 本事業の実施により、休日・夜間における一次救急医療を提供し、市民の安全・安心な生活を確保することができた。また、一次救急医療の充実により、二次救急医療体制の負担軽減につなげることができた。	
問題点	平成29年度の休日夜間急患センター受付で診察をお断りした件数は29件で、受付総数の約2.4%となる。 お断りした理由は、件数の多い順から、いずれも勤務医が、専門外、救急搬送患者の対応中、入院患者処置中となっており、医師不足が主な原因となっている。 現状が続いた場合、急患センター診療時間内にもかかわらず、診療を受けられないというイメージが市民に定着してしまい、市外の救急対応病院へ患者が流失してしまうことが懸念される。	

6 担当部長及び担当課長評価 ③ <small>担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。</small>		
事務事業の方向性		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
評価理由	本事業の実施により、休日・夜間における一次救急医療を提供することで、市民の医療不安を解消し、安全・安心な生活の確保が目的であり、事業継続が必要である。	

7 実施計画 ④ <small>今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。</small>																			
年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度										
事業内容	●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分				●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分				●きぬ医師会病院内に設置した常総市休日夜間急患センターの運営について、(一社)きぬ医師会と締結した、休日夜間急患診療業務委託契約に基づき、審査並びに支払い業務を行う。 ○休日における急患診療時間 午前8時30分～午後5時 但し、第2、第4は午後0時30分から午後5時 ○夜間における急患診療時間 午後5時～午前8時30分										
	予算額	歳出		計		20,000 千円		歳出		計		20,000 千円		歳出		計		20,000 千円	
		歳入		特定財源		0 千円		歳入		特定財源		0 千円		歳入		特定財源		0 千円	
歳入		一般財源		20,000 千円		歳入		一般財源		20,000 千円		歳入		一般財源		20,000 千円			
		計		20,000 千円				計		20,000 千円				計		20,000 千円			

8 財務アドバイザーの見解		
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成28年度の一般財源決算額を金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。		

9 行政改革懇談会(市民)の意見		
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。市民の安心安全のためにも必要な事業であるとする。		

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤		
事務事業の方向性		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
評価理由	休日・夜間の市民の医療不安を解消するためにも、本事業については、現行どおり継続すべきものと考えられる。	

11 事務事業の改善理由 ⑥ <small>実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。</small>		
事業内容	市民が休日・夜間に急な傷病により、初期救急医療を受けられる医療機関の整備事業である。近年、急患センターに搬送される患者数は増加傾向にあり、市民が安心して生活するうえで、休日夜間医療対策は不可欠である。	